



平成17年3月1日

各 位

会 社 名 日本高純度化学株式会社  
代 表 者 の  
役 職 氏 名 代表取締役社長 渡 辺 雅 夫  
(コード番号 4973 東証第一部)  
問 合 せ 先  
責 任 者 経営企画室長 内 田 薫  
電 話 番 号 03(3550)1048

### 株式の売出し並びに主要株主の異動に関するお知らせ

平成17年3月1日開催の当社取締役会において、当社株式の売出しに関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。また、当該売出しにより、当社の主要株主の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社株式の売出し

##### 1. 株式売出し(引受人の買取引受による売出し)

- |                            |  |
|----------------------------|--|
| (1) 売 出 株 式 数              | 当社普通株式 2,500株  |
| (2) 売 出 人 及 び<br>売 出 株 式 数 | 氏 名 又 は 名 称<br>I7ヒ° - I7 2000, IL.ヒ° - . 2,500株  |
| (3) 売 出 価 格                | 未定(日本証券業協会の定める公正慣習規則第14号第7条の2に規定される方式により、平成17年3月8日(火)から平成17年3月11日(金)までの間のいずれかの日(以下「売出価格決定日」という。)における株式会社東京証券取引所の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(1円未満端数切捨て)を仮条件として、需要状況を勘案した上で決定される。) |
| (4) 売 出 方 法                | 野村證券株式会社、みずほ証券株式会社及び新光証券株式会社に全株式を買取引受させたくて売出す。<br>売出しにおける引受人の対価は、売出価格から引受人より売出人に支払われる金額である引受価額を差し引いた額の総額とする。   |
| (5) 申 込 期 間                | 売出価格決定日の翌営業日から売出価格決定日の2営業日後までを予定している。  |
| (6) 受 渡 期 日                | 売出価格決定日の6営業日後を予定している。  |
| (7) 申 込 証 拠 金              | 1株につき売出価格と同一金額とする。   |
| (8) 申 込 株 数 単 位            | 1株   |

ご注意：この文書は当社株式の売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する株式売出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧ください。投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

- (9) 1. 株式売出し(引受人の買取引受による売出し)及び2. 株式売出し(オーバーアロットメントによる売出し)(以下「本件売出し」と総称する。)に関し必要な一切の行為(本件売出しの売出価格、申込期間及び受渡期日の具体的な決定並びにその他必要事項の決定を含む。)を為す権限を、代表取締役が付与する。
- (10) 本件売出しについては、平成 17 年 3 月 1 日に証券取引法による有価証券通知書を提出している。

## 2. 株式売出し(オーバーアロットメントによる売出し)

- (1) 売 出 株 式 数 当社普通株式 上限 250 株  
なお、株式数は上限を示したものである。需要状況により減少し、またはオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合がある。売出株式数は、需要状況を勘案した上で、売出価格決定日に決定される。
- (2) 売 出 人 野村証券株式会社
- (3) 売 出 価 格 未定(売出価格は引受人の買取引受による売出しにおける売出価格と同一とする。)
- (4) 売 出 方 法 引受人の買取引受による売出しの需要状況を勘案した上で、野村証券株式会社が当社株主から 250 株を上限として借入れる当社普通株式の売出しを行う。
- (5) 申 込 期 間 引受人の買取引受による売出しの申込期間と同一とする。
- (6) 受 渡 期 日 引受人の買取引受による売出しの受渡期日と同一とする。
- (7) 申 込 証 拠 金 1 株につき売出価格と同一金額とする。
- (8) 申 込 株 数 単 位 1 株

### [ご参考]

#### 1. 売出しの目的

今般、上記売出しを実施することと致しましたが、これは当社株式の分布状況の改善と流動性の向上を目的としたものであります。

#### 2. オーバーアロットメントによる売出し等について

オーバーアロットメントによる売出しは、引受人の買取引受による売出しの需要状況を勘案した上で、野村証券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式(借入れ株式)を対象として行われる売出しです。オーバーアロットメントによる売出しの売出株数は、250 株を予定しておりますが、当該売出株数は上限の売出株数であり、需要状況により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。

なお、オーバーアロットメントによる売出しが行われる場合、野村証券株式会社は、引受人の買取引受による売出しの対象株式とは別に、オーバーアロットメントによる売出しの売出株数を上限として追加的に当社普通株式を取得する権利(グリーンシューオプション)を、前記受渡期日から平成 17 年 3 月 25 日までを行使期間として上記当社株主から付与されます。

また、野村証券株式会社は、前記申込期間の終了する日の翌日から平成 17 年 3 月 22 日までの間(シンジケートカバー取引期間)借入れ株式の返却を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限(上限株式数)とする当社普通株式の買付け(シンジケートカバー取引)を行うことがあります。野村証券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返却に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、野村証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又は上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

ご注意：この文書は当社株式の売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する株式売出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧ください。投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

更に、野村證券株式会社は、本件売出しに伴って安定操作取引を行うことがあり、かかる安定操作取引により買付けた当社普通株式の全部又は一部を借入れ株式の返却に充当することがあります。

上記のとおりシンジケートカバー取引及び安定操作取引により買付けて返却に充当後の残余の借入れ株式は、野村證券株式会社グリーンシュエーションを行使することにより返却されます。

## 主要株主の異動

### 1. 異動が生じる経緯

平成 17 年 3 月 1 日開催の当社取締役会において決議した上記「 . 当社株式の売出し」記載の当社株式の売出しに伴い、主要株主の異動が見込まれるものであります。

### 2. 当該株主の名称等

- (1) 名 称 エフ ビー エフ 2000 , エル.ピー.
- (2) 本店所在地 C/O WALKERS SPV LIMITED P.O.BOX 908GT,WALKER HOUSE, MARY STREET, GEORGE TOWN,GRAND CAYMAN, CAYMAN ISLANDS
- (3) 代 表 者 Director Minoru Itosaka
- (4) 主な事業内容 みずほキャピタル・パートナーズが、管理・運営する MBO ファンドであります。

### 3. 当該株主の所有株式数（議決権の数）および総株主の議決権の数に対する割合

	議 決 権 の 数 ( 所有株式数 )	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異動前（平成 16 年 9 月 30 日現在）	5,212 個 ( 5,212 株 )	16.92%	第 1 位
異 動 後	2,712 個 ( 2,712 株 )	8.81%	第 1 位

議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 - 株  
平成 16 年 9 月 30 日現在の発行済株式総数 30,800 株

### 4. 異動予定年月日

上記「 . 当社株式の売出し」記載の売出しにおける受渡期日( 売出価格決定日の 6 営業日後の日 )

以 上

ご注意：この文書は当社株式の売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する株式売出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。